

# 報 道 資 料

平成23年 5月10日  
奈良県防災統括室  
担当：北畑  
直通：27-7006  
内線：2276

## 東日本大震災に関する奈良県の対応等について

(平成23年5月10日16:00現在)

### 1. 地震情報

3月11日(金) 14:46頃 本震発生

### 2. 県の体制

3月14日(月) 奈良県東北地方太平洋沖地震支援連絡会議を設置

### 3. 救援物資等について

#### ○毛布

3月14日(月) 3,500枚、宮城県気仙沼市役所へ搬送

3月15日(火) 7,000枚、宮城県気仙沼市役所へ搬送

#### ○県及び市町村備蓄物資

3月17日(木) 被災地へ向けトラック7台で出発

福島県向け 毛布 13,000枚

岩手県向け おむつ(大人用) 16,000枚

おむつ(小児用) 30,000枚

宮城県向け トイレ(屋外用) 80機

トイレ(簡易式) 7,000個

#### ○民間物資の受入状況(5月10日現在)

物資提供の申し出件数 累計 902件

受入件数 累計 195件

#### ○民間物資の自衛隊による搬出

3月19日(土) 宮城県へ自衛隊による輸送

品目 食料品(飲料水、即席めん、保存食ほか)

衣料品(下着、靴下ほか)

生活用品(生理用品、おむつ、カイロほか)

#### ○民間物資の(社)奈良県トラック協会による搬出

3月20日(日) 福島県へ

品目 衣料品(下着、靴下、Tシャツほか)

生活用品(歯ブラシ、マスク、タオル、石けんほか)

3月23日(水) 宮城県へ

品目 衣料品(靴下、防寒ジャンパー、作業服、Tシャツほか)

生活用品(マスク、おむつ、タオルほか)

食料用(レトルト食品、ラーメン、醤油ほか)

3月25日(金) 茨城県庁(茨城県水戸市)、茨城県日立市ほか5ヶ所へ  
品目 食料品(水)  
衣料品(下着、Tシャツほか)  
生活用品(ブルーシート、紙おむつ、タオルほか)

3月30日(水) 宮城県石巻市へ  
品目 食料品(水、缶詰、菓子など)  
衣料品(靴下、下着、衣類など)  
生活用品(オムツ、生理用品、石けんなど)

4月1日(金) 茨城県庁へ  
品目 食料品(水、カップ麺、フリーズドライなど)  
生活用品(紙皿、プラスチック皿など)  
土のう袋

4月5日(火) 宮城県亘理町、山元町、気仙沼市へ  
品目 食料品(飲料、お菓子、レトルト食品など)  
生活用品(靴下、肌着など)

4月8日(金) 宮城県気仙沼市、石巻市へ  
品目 食料品(飲料、お菓子、缶詰など)  
生活用品(靴下、肌着など)

4月18日(月) 宮城県石巻市へ  
品目 食料品(飲料、缶詰、そうめんなど)  
生活用品(サンダル、下着、シャンプーなど)

(協力: 社会福祉法人田原本町社会福祉協議会(協議会登録ボランティア))

被災県からの通知を受け、4月11日(月)から支援物資の受付を一時停止。

○支援物品(葬祭資材)について(担当: 消費・生活安全課)

3月20日(日) 9:00頃 福島県へ棺102個等の葬祭資材を発送  
奈良県葬祭業協同組合等を通じ、15社(事業者)より提供  
今後、上記組合から納棺師等を延べ27人派遣予定

○支援物資(一般用医薬品セット等)について(担当: 薬務課)

3月25日(金) 17:00頃 福島県と宮城県気仙沼市に向け、一般用医薬品セット(「奈良のくすり」セット)350箱、栄養ドリンク35,000本などを発送  
※奈良県製薬協同組合(製薬企業57社で構成)より提供

4. 被災地への人員派遣

①-1 防災統括室職員(先遣隊)の派遣

3月14日(月)~18日(金) 宮城県庁において情報収集

①-2 県職員(3名)の第二次派遣

3月27日(日)~31日(木) 宮城県内において情報収集

①-3 県職員(協働推進課)の派遣

4月13日(水)~16日(土)

現地災害ボランティアセンター及び災害ボランティア活動の現状を調査し、本県ボラン

ティアとのコーディネート可能性等の検討を行う。

①-4 災害救助法に関する事務（対象経費の積算、応急仮設住宅の事務等）のため、県職員を派遣

4月14日（木）～ 宮城県庁へ奈良県職員2名を派遣  
派遣される職員は1ヶ月交代制とし、8月までの4ヶ月間の常時派遣を予定（状況により変更あり）

②DMAT関係（担当：医療政策部地域医療連携課）

3月11日（金） 奈良県DMAT（奈良県立医科大学チーム第1隊 5名）  
陸路により仙台医療センターへ出発。

3月12日（土） 奈良県DMAT（奈良県立医科大学チーム第2隊・県立奈良病院チーム・市立奈良病院チーム 合計13名）  
伊丹空港から、自衛隊機により花巻空港へ出発。

各隊活動開始

3月13日（日） 奈良県DMAT1隊（奈良県立医科大学チーム第1隊）  
仙台医療センターで現地本部と協議し活動終了。  
奈良県へ向け出発。

3月14日（月） 奈良県DMAT1隊（県立奈良病院チーム）、バスで奈良県へ出発。  
奈良県DMAT1隊（市立奈良病院チーム）、奈良県へ帰着  
奈良県DMAT1隊（奈良県立医科大学チーム第2隊）、奈良県へ帰着

③医療従事者等の派遣

○保健師の派遣（担当：医療政策部保健予防課）

3月16日（水）～6月30日（木）（予定）  
宮城県気仙沼市に派遣 4泊5日で交替で支援を行う

3月17日（水） 宮城県気仙沼市（面瀬中学校）において、健康相談、健康管理、  
～3月22日（火） 感染症予防等の保健活動実施

3月23日（水）～ 保健師2チーム体制に拡充し、面瀬中学校及び市立総合体育館に  
おいて、引き続き保健活動実施

4月 1日（金）～6日（水） 厚生労働省からの要請に基づき、保健師等を福島県に  
派遣

4月11日（月）～5月31日（火）（予定）  
福島県相馬市に派遣 5泊6日で2人体制  
交替で支援を行う

○医療救護班の派遣

奈良県医療救護班を宮城県気仙沼市に派遣（医師2名、看護師2名、事務2名、薬剤師1名）現地にて医療活動を行う。4泊5日で交替し、合計18班を派遣予定  
活動期間 3月19日（土）～5月30日（月）（予定）

④消防防災ヘリコプター

3月11日（金） 消防庁から奈良県消防防災ヘリコプター出動依頼  
搭乗員は9名（隊員5名、機長1名、副機長1名、整備士2名）

- 3月12日（土） 奈良県ヘリポート出発、福島空港到着  
宮城県亘理郡～福島県相馬市において、捜索・救助活動実施。  
（～3月14日（月））
- 3月15日（火） ヘリの25時間点検のため活動休止
- 3月16日（水） 福島原発爆発事故のため、群馬ヘリポートにて待機
- 3月17日（木） 奈良県ヘリポートに帰投

⑤緊急消防援助隊の出動

3月11日（金） 消防庁から奈良県緊急消防援助隊に出動要請

3月12日（土） 針インターに集結、25隊91名が東京方面に向けて出発。  
途中、消防庁の指示により、目的地を長野県庁に変更。  
（長野県で震度6強の地震を観測したため）  
長野市消防局と調整の結果、福島県郡山カルチャーパークに向け出発、到着。  
（内訳）

県指揮隊	2隊	6名
消火部隊	7隊	34名
救助部隊	3隊	15名
救急部隊	10隊	30名
後方支援隊	3隊	6名

3月13日（日） 福島県郡山カルチャーパークから宮城県山元町に向け出発。  
岩沼市へ緊急出動要請。岩沼市消防本部に向け出発、到着。  
山元町立山下中学校へ到着。

後方支援隊1隊（4名）を、緊急消防援助隊にかかる物資搬送のため追加派遣。宮城県へ向けて出発。

3月14日（月） JR常磐線坂元駅北側一帯で救助活動

交替要員（第2隊）出発（26隊93名）

3月15日（火） 交替要員到着、引継、引き続きJR常磐線坂元駅北側一帯で救助活動  
先発隊、現地引き揚げ

3月16日（水） 先発隊、奈良市消防局帰着後解散  
第2隊、JR常磐線山下駅周辺で救助活動

3月17日（木） 第2隊、宮城県山元町で捜索活動  
第3隊（2回目の交代要員）出発

3月18日（金） 第3隊交代要員到着、引継、第2隊引きあげ

3月19日（土） 第2隊、奈良市消防局帰着後解散  
第3隊、宮城県山元町で捜索活動

3月20日（日） 第3隊、宮城県山元町で捜索活動

3月21日（月） 第3隊 現地引き上げ

3月22日（火） 奈良市消防局帰着、解隊式を実施

⑥奈良県警察広域緊急援助隊（担当：奈良県警察本部警備第二課）

3月11日（金）～3月17日（木）警備部隊 岩手県で救出・捜索活動

3月11日（金）～3月19日（土）交通部隊 岩手県で交通規制

3月12日（土）～3月15日（火）刑事部隊 宮城県で検視活動

⑦奈良県警察警備部隊・通信部隊の派遣（広域緊急援助隊とは別部隊）

3月19日（土）～3月26日（土）宮城県で救出・捜索活動（29名）

4月 5日（火）～4月14日（木）宮城県で救出・捜索活動（48名）

4月19日（火）～4月28日（木）福島県で救出・捜索活動（36名）

5月 7日（土）～5月29日（日）（予定）

岩手県で避難所警戒・集団警ら活動（20名）

⑧奈良県警察交通部隊の派遣（広域緊急援助隊とは別部隊）

3月22日（火）～3月30日（水）福島県で原発30km圏内への流入規制（6名）

3月28日（月）～4月 5日（火）福島県で原発30km圏内への流入規制（5名）

4月 3日（日）～4月11日（月）宮城県で交差点での交通規制（6名）

4月15日（金）～4月23日（土）宮城県で交差点での交通規制（5名）

4月21日（木）～4月29日（金）宮城県で交差点での交通規制（5名）

4月27日（水）～5月 5日（木）宮城県で交差点での交通規制（5名）

5月 3日（火）～5月11日（水）宮城県で交差点での交通規制（5名）

5月 9日（月）～5月17日（火）（予定）宮城県で交差点での交通規制（5名）

⑨奈良県警察刑事部隊の派遣（広域緊急援助隊とは別部隊）

4月 5日（火）～4月12日（水）宮城県で検視活動（10名）

4月11日（月）～4月19日（水）宮城県で検視活動（10名）

4月18日（月）～4月26日（火）宮城県で検視活動（10名）

⑩奈良県警察地域部隊の派遣（広域緊急援助隊とは別部隊）

4月14日（木）～4月22日（金）宮城県で警ら・警戒活動（6名）

4月21日（木）～4月29日（金）宮城県で警ら・警戒活動（6名）

4月28日（木）～5月 6日（金）宮城県で警ら・警戒活動（6名）

5月 5日（木）～5月17日（火）（予定）宮城県で警ら・警戒活動（6名）

5月12日（木）～5月21日（金）（予定）宮城県で警ら・警戒活動（6名）

⑩ 応急給水支援隊の出動（担当：奈良県水道局、地域政策課）

3月15日（火） 給水車1台、指令車1台、職員5名、  
応急給水支援活動のため、県水道局から岩手県盛岡市上下水道局  
に向けて出発。（1班あたり8日間出張、4班体制で対応）

（担当：奈良県水道局総務課）

3月16日（水） 給水車10台9事業体（※）22人、奈良市水道局から岩手県盛  
岡市上下水道局へ向けて出発。

※奈良市2台、生駒市、橿原市、香芝市、桜井市、天理市、  
大和郡山市、大和高田市、広陵町各1台 計10台

（担当：奈良市水道局業務部総務課）

3月17日（木） 陸前高田市 希望ヶ丘病院で給水活動

3月18日（金） 県は陸前高田市で、市町村は陸前高田市と大船渡市で給水活動

3月19日（土）～ 県と市町村は陸前高田市で給水活動

3月23日（水）～ 第2班（交替要員）として5事業体14人が陸前高田市へ向けて出  
発（県水道局、奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市）

以降、現在も活動中。5月30日（月）まで13事業体から第19班まで派遣予定  
（県水道局、奈良市、大和高田市、大和郡山市、橿原市、桜井市、生駒市、香芝市、宇陀  
市、広陵町、三宅町、上牧町、河合町）

⑪ 下水道関連（担当：下水道課）

管路施設の一次調査（管路及び人孔の損傷や緊急対応の必要の有無を調査）のため、奈  
良県2名、奈良市2名の職員が3月27日（日）に出発

3月28日（月）～4月2日（土）

奈良県と京都府（2班体制）で宮城県松島町内の管路調査実施

⑫ 児童福祉関係職員の派遣（担当：こども家庭課）

被災地の子どもへの心のケア等を実施するため、こども家庭相談センターの児童心理司、  
児童福祉司を宮城県東部児童相談所に派遣

4月17日（日）～23日（土）

⑬ 応急仮設住宅建設の支援（担当：建築課）

応急仮設住宅の用地選定、配置計画、発注、現場監督の業務等の支援のため、福島県庁  
に職員1名を派遣。

4月18日（月）～5月15日（日）（予定）

引き続き、職員2名を以下の日程で派遣。

5月16日（月）～6月15日（水）（予定）

6月16日（木）～7月15日（金）（予定）

⑭ 歯科衛生士の派遣（担当：保健予防課）

厚生労働省及び宮城県からの要請を受け、歯科衛生士1名と保健師との合同チームを派  
遣。

5月 1日（日）～ 5月31日（火）（予定） 気仙沼市に派遣（5泊6日）

避難者に対する口腔衛生相談、歯科保健指導等

5. 見舞金の贈呈

3月28日 奈良県から岩手県、宮城県及び福島県へそれぞれ300万円贈呈

6. 防災関係機関の対応

○日本赤十字社奈良県支部

医療救護班1班(7名)、県立三室病院で準備完了。

3月12日(土) 岩手県盛岡赤十字病院に向け出発。救援物資として毛布1,000枚を提供。

3月13日(日) 盛岡赤十字病院に到着。  
日赤岩手県支部の指示により久慈市大川目中学校(避難所)へ移動。大川目中学校で青森県支部の先遣隊と合流。合流後、岩手県九戸郡野田村の国民宿舎「えぼし荘」(避難所)へ移動し、医療救護活動を開始。

3月14日(月) 野田村役場職員と保健師の案内で、順次巡回診療後、避難所(久慈工業高校)へ移動。  
避難所(久慈工業高校・岩手県野田村)到着、巡回診療を実施。  
毛布500枚 追加提供。

3月15日(火) ライジングサンスタジアム運動公園野球場及び野田小学校(岩手県野田村)に救護所を設営し、医療救護活動を実施。

3月16日(水) 救護所で診療活動を実施。

3月17日(木) 救護班第1班と第2班(県立奈良病院6名・支部職員1名)、日本赤十字社青森県支部にて引継後、第1班帰県。第2班は野田村へ移動

3月18日(金) 野田村内避難所(10カ所)、巡回診療開始

3月19日(土) 野田村内避難所等を巡回診療

3月20日(日) 野田村内避難所等を巡回診療後、青森県に移動

3月21日(月) 第3班(県立五條病院5名、支部職員1名)日本赤十字社青森県支部で引継後、野田村へ移動。第2班は引継後、帰県。  
救急セット96箱(576セット)、高槻日赤を經由し、岩手県(宮古市、山田町、陸前高田市)へ発送

3月22日(火) 救護所(野田小学校)で診療活動を実施

3月23日(水) 救護所(野田小学校)で診療活動を実施

3月24日(木) 12時 救護所(野田小学校)での診療活動終了し、撤収作業開始  
18時 第3班 青森県に到着

3月25日(金) 10時30分 日赤青森県支部 出発  
空路2名 帰県

3月26日(土) 陸路4名 帰県

3月29日(火) 安眠セット250セット、高槻赤十字病院を經由し、宮城県南三陸町ベイサイドアリーナへ発送

支部登録防災ボランティア3名（リーダー）を宮城県に派遣  
（4月10日まで）

3月30日（水） 石巻赤十字病院の病院事務支援要員として、奈良県赤十字血液センターより職員1名を派遣（4月4日まで）

4月 2日（土） 防災ボランティアとして無線奉仕団1名を宮城県に派遣  
（4月7日まで）

4月 3日（日） 宮城県赤十字血液センターの供給体制支援要員として、奈良県赤十字血液センターより職員1名を派遣（4月7日まで）

4月12日（火） 岩手県山田町へ避難者の心のケアを目的として、支部職員1名を派遣（4月16日まで）

4月27日（水） 支部登録の防災ボランティア2名（リーダー）を宮城県に派遣  
（5月6日まで）  
防災ボランティアとして1名を宮城県に派遣（5月6日まで）

7. 県営住宅・市町村営住宅・UR賃貸住宅の被災者への提供（5月9日16：00現在）  
（担当：住宅課）

	入居可能予定戸数	内) 入居決定戸数
県営住宅	100戸	18戸
市町村営住宅	64戸（21市町村）	4戸
計	164戸	22戸

8. 被災した生徒等の奈良県での就学機会の確保について  
（担当：教育委員会事務局学校教育課）

- ①県立高等学校の入学者選抜における弾力的な取扱い
- ②転学における弾力的な取扱い
- ③相談窓口の設置

9. ホームステイボランティア募集について（担当：協働推進課）  
児童・生徒（小学生、中学生・高校生、特別支援学校生）のホームステイ受け入れ

10. 被災地（宮城県・福島県）への医療従事者ボランティアの募集について  
（担当：医療政策部企画管理室）

厚生労働省の要請を受け、医療従事者ボランティアの申込窓口を設置。  
4月1日（金）より受付中

11. 災害ボランティアバスの派遣（担当：協働推進課）

※第1クールの参加者募集を4月25日（火）より開始したところ、27日（木）で定員を達成したため募集受付終了。

（1）概要

行き先 宮城県気仙沼市  
活動内容 被災住宅の泥かき畳上げ家具の搬出等清掃一般側溝等生活用水路の泥かき等  
参加条件 県内在住在学在勤の方で、健康に自信のある18歳以上の男女  
募集定員 各回定員20名（現地での宿泊費、食費は参加者が負担）



その他 奈良交通バスを利用し、県職員・県社協職員が同行

(2) 日程

○第1クール(予定)

(第1回バス)	5月20日(金)～23日(月)	現地活動2日(車中2泊現地1泊)
(第2回バス)	5月26日(木)～30日(月)	現地活動3日(車中2泊現地2泊)
(第3回バス)	6月3日(金)～6日(月)	現地活動2日(車中2泊現地1泊)
(第4回バス)	6月9日(木)～13日(月)	現地活動3日(車中2泊現地2泊)

※宿泊場所：岩手県一関市内のビジネスホテル(気仙沼市内からバスで1時間)

○第2クール以降のバス運行については、現地の状況を見て、改めて募集